

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2014

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 1

Série **L** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Série **L** Langue Vivante Approfondie (**LVA**) – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Séries **ES-S** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 3

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

TEXTE

ほんものの日本人

東京・練馬^{ねりま}にある与^{あたえ}さんの住まいは、ごく普通^{ふつう}の一軒家^{けん}である。リビング、台所、
寝室。足元が布^{ぬの}¹だらけ。机に座っている作りかけの男の子は、「早く手がほしい
よ」と、今にも話し出しそうである。

人形製作^{せいさく}を始めて半世紀が過ぎた。その間に世に送り出したのは500体あまり。
5 平均^{へいきん}すると一年に約10体。それほど多作でもない人形作家が、ここまでの知名度²
と人気を得る³ことは珍^{めづら}しい。「自分で作った人形は一つ一つ、全部覚えている。人
形は、そのときそのときの自分だから、本当は全部、手許^{てもと}に置いておきたい⁴。人形
作りというのは、ナルシズムに通じている。」

1937年。日中戦争が始まった年に、与^{あたえ}さんが生まれた。制限^{せいげん}⁵の多い時代だっ
10 たが、9歳で終戦を迎えた与^{あたえ}さんの目には、貧しくても、明るく、たくましく⁶生き
る人々の姿が焼^やきついている⁷。

与^{あたえ}さんの作品には、「追憶^{ついおく}⁸」と題された作品がある。戦争中の、日本の町に住む
典型的な家族をえがいたものだ。真ん中に、地味な服を着たお父さん。そばには、
赤ちゃんを抱いたお母さんが立ち、横から一列に6人の兄弟姉妹と、白髪^{しらが}のおばあ
15 さんが並ぶ。もう一人の男の子が、日の丸の旗^{はた}を持って、お父さんの前に立つ。み
んな、真正面^{ましようめん}にある同じものを見ているようだ。

彼らは、与^{あたえ}さんの家族である。遠い奄美大島^{あまみおおしま}から1週間もかけて船と電車を乗り
つぎ、東京に出てきた人たちだ。与^{あたえ}さんは、病気がちで、絵ばかり描^かいている子供

¹ 布 : tissu

² 知名度 : célébrité, notoriété

³ 得る : obtenir, gagner

⁴ 手許に置く : garder près de soi

⁵ 制限 : restriction

⁶ たくましい : robuste, vigoureux

⁷ 焼きつく : se graver

⁸ 追憶 : réminiscence, souvenir

- 20 だった。商業高校を途中でやめて、マネキン会社に就職^{しゅうしょく}した。しかし、マネキン製作^{せいさく}が経済成長^{けいざい}とともに工業化し、60年代半ばに自分一人の人形を作り始めた。昼は会社。夜中は人形製作^{せいさく}。10年後、マネキン会社も辞めて、家族を持つこともなく、自分の時間を人形だけに注いだ。「食べることも忘れて夢中^{むちゅう}になった。理由は、今になっても分からない。私は、生身^{なまみ}⁹の人間があまり好きじゃないのかもしれないね。」
- 25 80年代の半ばには、与^{あたえ}さんは自分の画廊^{がろう}¹⁰を持つことになり、かなりの知名度を得たが、立派^{りっぱ}なアトリエを建てたり、多くの弟子を取ったり、作品を高く売ったりしなかった。作った人形を展示^{てんじ}する¹¹ことで生活費を得て、また人形を作っていく。「僕は本当にだらしなくて¹²…」与^{あたえ}さんは恥^はずかしそうに笑う。「もともと、何もしないタイプなのだ。「何十年やっています」と言っても、何の意味もない。昨日で
- 30 きない人は、今日もできないよ。」

清野由実^{きよのゆみ}『ほんものの日本人』(2007年)による

⁹ 生身：en chair et en os, de chair et de sang

¹⁰ 画廊：galerie d'art

¹¹ 展示する：作品をならべて人々に見せること

¹² だらしない：négligé, relâché, mou

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes

次の質問に日本語で答えて下さい。

1. 与^{あたえ}さんは、何をしますか。与^{あたえ}さんとその家族は、日本のどこが出身地ですか。
2. 与^{あたえ}さんが作る人形は、どんなものだと思いますか。子どもがよく遊ぶ、おもちゃの人形と同じようなものですか。
3. なぜ与^{あたえ}さんの家中が布だらけ(2行目)だと思いますか。
4. 「早く手が欲しいよ」(2-3行目)と言い出しそうな男の子は、誰ですか。
5. 「追憶^{ついおく}」という作品(12行目)には、全部でいくつの人形が並んでいますか。
6. どうして与^{あたえ}さんはこの作品を「追憶^{ついおく}」と名づけましたか。
7. 与^{あたえ}さんがマネキン会社を辞めたのは、なぜだと思いますか。
8. 与^{あたえ}さんは「人形は、そのときそのときの自分だ」(7行目)と述べていますが、それはどういう意味ですか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes

9. どうして与^{あたえ}さんは、「生身の人間があまり好きじゃないのかもしれない」(23行目)と思っていますか。
10. 与^{あたえ}さんはどうして「僕は本当にだらしなくて・・・」(28行目)と思っていますか。

EXPRESSION ÉCRITE

Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante

与^{あたえ}さんは自分の人形作りについて「食べることも忘れて夢中^{むちゆう}になった」と述べていますが、あなたはそれをどう思いますか。(400 signes)

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante

あなたにとっては、仕事を^{えら}選ぶ時、給料は一番重要なことだと思いますか。あなたの意見^のを述べてください。(400 signes)